

教育研究研修センターだより



通巻 No.286

令和5年9月14日（木）発行

「教員の人材確保と働き方改革の推進」

岡山市教育委員会事務局学校教育部
教職員課長 齋藤 靖

近年、全国的に教員採用試験の倍率が低下していることや教員不足がメディア等を通じて取り上げられています。令和3年度実施の採用試験において、小学校教員の採用倍率は全国平均で2.5倍と過去最低を更新しており、2倍を下回った自治体もあります。

岡山市においても例外ではありません。令和3年度実施における採用倍率は小学校3.4倍、中学校4.3倍となっており、決して高い倍率とはいえ、強い危機感を持っています。

また、全国的にも部活動や授業準備など、教員の長時間勤務や負担の増加が指摘されており、教員の働き方改革は喫緊の課題となっています。

これらの現状に対し、文部科学省は採用試験の前倒しや年間で複数の試験日を設けることなどの方針を示し、政府の骨太方針では教職調整額など教員の処遇を改善方向で抜本的に見直すことなどが示されました。

岡山市ではこれまでも働き方改革の観点から、校務支援システムや自動応答電話などの導入、閉庁日の設定、アシスト職員の配置などの施策を進めてきましたが、働き方改革をさらに加速化させるため、今年3月に「岡山市立学校園における働き方改革推進方針」を策定するとともに、アシスト職員の配置時数の増加、学校給食費の公会計化、特別教室の空調整備、部活動の地域移行モデル事業などの新たな施策を展開し、教員の長時間勤務の縮減と負担軽減に取り組んでいます。

また、今年度より初任給調整手当の導入による給与改善を図るとともに、現職教員を対象とした採用試験の秋実施や元教諭を対象とした特別選考などの採用試験の見直しを行い、今年度の採用試験の出願者数は、全国的に減少傾向が続く中であって過去2番目に多い数となっています。来年度の採用試験からは、大学3年次の受験を可能にするるとともに、今秋より大学3年生を対象とした教員養成セミナー『夢への扉』を新設し、岡山市の教員を志す人材確保をさらに推進していきます。

一方で、教職を志していた学生が教職を断念する大きな理由の1つが教育実習やインターンシップと言われており、実習等を体験する中で、描いていたイメージとかけ離れていたとして断念する傾向にあります。

学校に新たな人材が入ってこなければ先生方の負担軽減や職場の活性化は進みません。教育実習等を通じて子どもたちとの触れ合いを大切にしつつ、一人一人の先生が一人一人の大学生とつながり、教職の魅力や学校園の働き方改革の推進などを直接伝えていただきながら「こんな先生たちと一緒に働ける岡山市の教員になりたい」と感じてもらうことがとても重要だと感じています。

また、「子どものころにお世話になった先生のような先生になりたい」との思いで教職を志している志願者がとても多いと感じています。民間の各種調査においても、将来になりたい職業や憧れの人として「教員（学校の先生）」は常に上位にランクインしています。

目の前にいる子どもたちは「未来の岡山市の先生の卵」との思いで、子どもたちとの触れ合いや授業づくりなど日々の教育活動に引き続き取り組んでいただきたいと思います。

「自立に向かって成長する子ども」を育成するためには、学校園が子どもたちにとっても教職員にとっても、安全安心で快適な学びの場でなくてはなりません。そのため、「学校園環境の充実」を図ることが「多様な人材の確保」につながり、「核となる人材の育成」がさらに充実した学校園環境につながっていくという持続的な教育の好循環を創出していく必要があります。

この好循環を創出するためにも、岡山市の先生が心身ともに健康で生き生きと働くことのできる職場環境づくりと人材確保に引き続き取り組んでいきます。

教育課題等研修 オリエント美術館体験研修講座

本研修は、オリエントコレクションを有する国内唯一の公立美術館であるオリエント美術館を会場に、今年度始めて開催しました。本研修の目的は二つあり、一つ目は作品鑑賞やバックヤードの見学，ワークショップ体験を通してその魅力を味わうこと，もう一つは社会教育施設を活用した児童生徒の学びについて考えることです。研修は希望研修としていますが，中堅教諭研修・中堅養護教諭研修の選択講座でもあるため，様々な校種や立場の先生47名が受講しました。



【館長による説明】

まず，横田館長より，説明を受け，オリエント美術館における学校連携の概要や現状について学びました。



【学芸員によるガイドツアー】

続いての活動は，「学芸員によるガイドツアー」と「ワークショップ」を実施しました。

「学芸員によるガイドツアー」では，展示室やバックヤードを見学しました。展示物の説明だけにとどまらず，歴史的価値や美術館としての在り方についても熱心にお話ししていただき，オリエント美術館について詳しく知ることができました。また，教科書や資料集では伝わらない魅力を，実際に観たり聴いたり嗅いだり触れたりするなど，様々な方法で感じることができました。

もう一つの活動「ワークショップ」では，所蔵品にちなみ，円筒印章の制作を行いました。受講者は古代の人々の姿に思いを馳せながら，純粋にモノづくりの楽しさを味わっていました。また，学校での児童生徒の学びと同様に，作業中に同じグループの先生たちとコミュニケーションを取ることで，他者の考え方やヒントを得ながら，制作に取り組んでいました。

本研修を通して，自身の知識を深めたり，社会教育施設と学校との関わり方について考えたりすることができました。



【ワークショップ】

＜受講者の感想＞

- 作品鑑賞では，学芸員さんの知識の豊富さに驚きました。岡山市にあるオリエント美術館の存在意義を知り，少し遠く感じていた美術館が身近に感じられました。ワークショップでは，円筒印章を作りました。実際に作品を見た後だったので，イメージしやすく少しこだわって作ることができました。初めてお会いした先生方ともアドバイスし合ったり，褒め合ったりと，とてもよい雰囲気で作ることができました。(中堅教諭研修選択受講者)
- 研修を受講して，学校と社会教育施設との様々な連携の形を考えることができました。小学校での図工の鑑賞や総合的な学習の時間(岡山市の宝を見つけようなど)，社会科の6年歴史(日本の歴史との比較，人々のくらしのはじまりなど)との関連があるなど，いろいろな可能性があることがよく分かりました。岡山市の貴重な施設として，児童や学校に広め，活用する方法が広がるような取り組みができたらと思いました。(希望研修受講者)

教育課題別研究を紹介します！

教育研究研修センターでは、岡山市の教育課題の解決や学力の向上に役立つ指導方法の研究として、「教育課題別研究」に取り組んでいます。令和4・5年度の「教育課題別研究」は、研究協力校（岡山中央中学校と岡山中央小学校）と連携しながら、「資質・能力を育成するためのICTを効果的に活用した授業の実現」を目指して研究を進めています。

今年度は、令和4年度を取組をもとに、研究成果の更なる向上を目指して授業づくりを進めています。ここでは、今年度の取組を紹介します。



令和4年度を取組
【映像資料「先輩から学ぶvol.3」】
Classroomで公開中！



【岡山中央中学校】

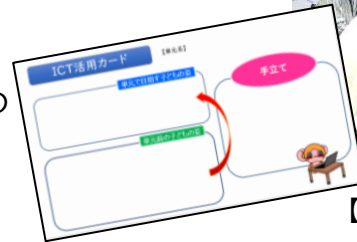
そして、「ICTを効果的に活用した授業づくりの考え方」の理解を深めるために、一人一人が授業場面をイメージして「ICT活用カード」を作成し、どのような手立てが効果的か話し合いをしました。

【年度初めの校内研修】

全教職員が共通理解のもとに今年度の研究を進めていくことができるように、校内研修を実施しました。校内研修では、まずは、ICTを効果的に活用するためのポイントについて学びました。



【岡山中央小学校】



まずは、「教科の資質・能力を育成するための手立て」を考えていけばいいんだね。その中から特に、ICTの強みを生かす手立てを考えていこう。



ICTを効果的に活用した授業づくりに向けて

【公開授業に関わる学習指導案検討】

各校の先生方とセンター職員で、数回にわたり学習指導案検討を行っています。各教科の資質・能力を育成するために、「児童生徒の実態に応じた使い方になっているか。」「ICTの強みを生かした使い方になっているか。」という視点で検討を行っています。授業は、岡山市内全ての学校を対象に公開します。



【岡山中央小学校】



【岡山中央中学校】

公開授業日

岡山中央中学校：10月17日（火） 5校時
第1学年 保健体育科「武道（剣道）」

岡山中央小学校：10月27日（金） 5校時
第5学年 外国語科「Where is the post office? (Unit5)」

ぜひ、ご参加ください！ICTの効果的な活用についてみなさんと考えていきましょう。



申込みについて：近日、各校に案内を送付します。

岡山市教育研究研修センターの 新しいホームページを開設しました！

令和5年7月、教育研究研修センターにおける広報活動の一環として、新しいホームページを開設しました。下記の二次元バーコードからアクセスしてください。積極的な閲覧、活用をお願いします。



[新ホームページのホーム画面]

主な掲載内容

① 研修講座に係る各種情報

研修講座に関する変更や中止等のお知らせについての情報をお伝えします。

例えば…台風等荒天時の突然の研修講座の変更等が、学校以外の場所でも確認できます！

② 研修の様子を紹介

教育研究研修センターが実施している各種研修講座を写真でお伝えします。

例えば…研修講座の様子を見て、「こんな研修があったんだ！受けてみたい！」と、今後の研修受講の参考にすることができます！

③ 研究成果物を提供

研究成果物を掲載しています。掲載している研究成果物はダウンロード可能です。Chromebookからでも気軽にご覧いただけます。

例えば…スマートフォンやChromebook等からも閲覧できるので、欲しい情報を手軽に得ることができます。

岡山市教育研究研修センターの
新しいホームページはこちら

二次元バーコード
を読み込んでね！



従来の岡山市教育研究研修センターホームページにもリンクを貼っていますので、そこから新しいホームページに移動することもできます。